

ヴィラ城陽だより

個人情報保護法に基づき、本誌に掲載しております写真等につきましては、入居者等に掲載についての了解を得ております。

発行所：社会福祉法人京都悠仁福祉会 軽費老人ホーム ヴィラ城陽 城陽市市辺笹原1番5 ☎0774(55)1875
URL http://www.takedahp.or.jp/group/welfare/villa_j/ e-mail hp-jyoyo@takedahp.or.jp

ヴィラ城陽の施設の紹介や行事などの情報を動画やWebで紹介しています。右記のQRコードから読み取りご覧ください。



家族懇談会



5月12日(日)に家族懇談会を開催しました。ご家族、ご入居者に参加していただき、令和6年度事業計画やご入居者の年間活動報告をさせていただきました。ご参加いただいた皆様からは「いつもありがとうございます」等、日頃の感謝と労いの言葉をかけていただきました。



5月12日(日)日頃お世話になっているヴィラ城陽の母たちに、感謝の気持ちを込めてカーネーションをプレゼントしました。「嬉しいです。ありがとう」「こんなん貰っていいの」「カラフルな色で綺麗やね」など、嬉し恥ずかしそうに受け取られていました。これからもお元気に過ごしてくださいね。



壁画作り(藤の華・あやめ)



6月の壁画は、藤棚を制作しました。藤の花を作るチーム、葉っぱを作るチームに分かれて、一生懸命取り組まれました。

藤の花を丸く作るのに苦労され「難しいなあ」と仰っていましたが、段々と慣れてたくさんの藤の花ができました。

あやめの制作では、「こんなに簡単でかわいいあやめができるんやなあ」と驚いておられました。

書類提出のお願い

ご提出いただきたい書類

- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・介護保険負担割合証 (ヴィラ城陽訪問介護を利用されている方)

届きましたらコピーを取らせていただくので、事務所にお持ちいただくか、コピーを郵送してください。保険者証の有効期限は7月31日となっております。ご協力をお願い申し上げます。

事業報告は、令和5年3月30日の理事会にて承認されましたので、ご報告いたします。

【軽費老人ホーム ヴィラ城陽】

(1) 利用状況

年間の延利用者数は、18,300人。稼働率は100%であった。

入退居の状況は、入居者7名、退居者8名で、退居理由は介護度重度化に伴う他施設入居が6名で、平均要介護度は0.67であった。

(2) 重点項目

1. 人財の確保、育成および定着（働きがいのある職場作り）

有給消化率は86.8%と目標達成できたが、超過勤務は7.5時間となり目標は達成できなかった。部署別で見ると栄養科が18.2時間となり、職員1名の欠員が大きく影響した。

2. 連携重視（地域・医療・職員）

徐々に行動制限が緩和されたこともあり、城陽市福祉ふれあい祭りや地元神社の清掃活動に参加することができた。

3. 入居者満足度の向上

施設サービスについては、アンケートを実施した結果「外出行事が少ないと思う」「ドライブに連れて行って欲しい」「コロナ前のような行事が復活するのを期待している」といった意見が多数あった。その意見を踏まえ、今年度は敬老月間の外食行事に関するアンケートを実施。行きたい外食先を入居者に決めていただくことにより、要望を叶えることができた。

また、紅葉ドライブは例年であればドライブだけであったが、喫茶店にも立ち寄る企画を立案し、とても好評であった。

食事については年3回のアンケートを実施した。調理師人員不足の状態、提供内容の変更を余儀なくされた中ではあったが、満足度は維持することができた。月3回ではあったが、行事食は好評を得た。

4. 危機管理の徹底（予防対策の充実）

新型コロナに感染した方が6月、7月に各1名、2月に1名いたが、全室個室である強みがあり、徹底したゾーニングをしたことで、施設内で感染が拡がることはなく収束した。感染予防の取り組みとして、毎朝の検温、3密の回避、外出（デイ・受診）からの帰設時に手指消毒、マスクの着用、体調観察等の徹底を継続した。

【訪問介護・訪問介護相当サービス】

(1) 利用状況

利年間の一日平均利用者数18.8人/日（前年比+1.1人/件）で、延5,997人（同+448人）であった。

(2) 重点項目

1. 健全（法令遵守）で安定した事業の展開

年2回介護保険自主点検を実施するなど法令遵守に努め、居宅支援事業所などと連携を強化したが、サービス提供責任者が体調不良のため、上半期が人員不足となり、十分なサービスが提供できなかった。

1月25日には第三者評価（介護福祉士会）を受診予定だったが、大雪および審査員が新型コロナに感染したため、2度に渡り受診日が延期となり4月21日受診した。

2. 人材の確保、育成および定着

ステップアップシートの活用、特定事業所加算の加算要件でもある個別課題で個々の課題を明確にし、研修を行うことができた。

3. 連携重視

訪問時、利用者から引き出したニーズをモニタリングするとともに、直接、介護支援専門員に連絡し情報の共有を図り、ニーズに合わせたサービス提供に努めた。

4. ケアの質と利用者満足度の向上

利用者向けに実施した満足度調査結果から機関紙の発行に対する要望が抽出できた。

5. 危機管理の徹底

”ほっ”と報告書を活用し、他の職員に情報を共有したことで、事故につながる事案はなかった。

職場体験学習



5月下旬に3日間、西城陽中学校の生徒さんが職場体験学習に来られました。

レクリエーションの準備からお手伝いをさせていただき、実際にゲーム等に参加して、ご入居者と同じ時間を過ごしていただきました。

また、車椅子やヴィラ城陽訪問介護事業所でヘルパー体験した際には「元気でいいね」「来てくれてうれしいわ」と喜びの声をいただきました。

栄養科通信

5月5日に節句ご膳を提供しました。

今年は、筍ご飯・出し巻き卵・木の芽和え・白和え・若竹汁・あんみつを組み合わせました。

筍ご飯・木の芽和え・若竹汁の料理には、畑で収穫された木の芽を使用しています。

木の芽が料理の香りや味、見た目を引き立ててくれました。筍同様、この時期ならではの食材です。「美味しかったよ!」とお声がけいただきました。



6月 行事予定 7月

- 11日(火) 買い物ツアー
- 10日(月) とくし丸 移動販売
- 13日(木) 買い物ツアー
- 16日(日) 父の日
- 17日(月) とくし丸 移動販売
- 18日(火) 散髪
買い物ツアー
- 19日(水) 買い物ツアー
- 22日(土) 喫茶
- 24日(月) とくし丸 移動販売
- 28日(金) 考える会

- 1日(月) とくし丸 移動販売
- 8日(月) とくし丸 移動販売
- 15日(月) とくし丸 移動販売
- 22日(月) とくし丸 移動販売
- 26日(金) 考える会
- 29日(月) とくし丸 移動販売



※予定は変更する場合がございますので、ご了承をお願い致します。